

市民体育大会 少林寺拳法競技

鋭い技を力強く披露

第63回市民体育大会少林寺拳法競技が10月22日、中央体育館で行われました。幼年から一般まで単演・組演武・団体の部に約100人の拳士が参加。会場には気合の入った掛け声が響き渡り、日頃の修練の成果を力強く披露しました。30年8月3～5日には、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の少林寺拳法競技が市総合体育館で開催されます。各都道府県大会を勝ち上がった拳士が集い、繰り出す技の正確性や、体の動きなどを競い合います。



V・プレミアリーグ 西尾大会

女王を目指して戦う

国内最高峰のバレーボールリーグであるV・プレミアリーグの西尾大会が11月4日・5日、総合体育館で行われました。西尾市とホームタウンパートナー協定を結んでから初めての地元大会ということもあり、多くの方がデンソーエアリービーズの応援に駆けつけました。エアリービーズは、4日にトヨタ車体クインシーズと、5日にJTマーヴェラスと対戦。惜しくも敗れましたが、コートで繰り広げられる熱戦に会場からは惜しみない拍手と声援が送られていました。



西尾の秋まつり

16年ぶりに免許皆伝



10月15日・22日、市内各地で伝統的な秋祭りが行われました。田貫神明社の県指定無形民俗文化財「田貫の棒の手」は台風の影響で中止となりましたが、16年ぶりとなる鎌田流宗家の免許皆伝が8人に授与されました。皆伝を受けた剣士が見事な奉納演技を披露すると、訪れた人たちから拍手が送られました。

にしお本まつり

探し物は何ですか？



にしお本まつりが10月28日・29日の両日、西尾市立図書館と岩瀬文庫で開催されました。全国でも珍しい本のまつりは今年で12回目。「本のまち西尾」を広くアピールしようと、ボランティア団体などがさまざまな催しを企画しました。本のリサイクル市や古本市で、参加者は気に入った本を見つけたり、掘り出し物を探したりしていました。

秋の叙勲・褒章

長年にわたる多大な功績

秋の叙勲と褒章の受章者が、11月3日に内閣府から発令されました。市内では、地方自治功労の山崎松壽氏(下道目記町)が瑞宝双光章、鉄道業務功労の石川信雄氏(今川町)が瑞宝単光章を受章されました。



岩崎宏美コンサートツアー Hello! Hello!

満席の会場が美声に酔いしれる

10月14日、市文化事業「岩崎宏美コンサートツアー Hello! Hello!」が文化会館で行われました。市内で岩崎さんの歌声を聴くことができる貴重な機会とあって、会場は詰め掛けた観客で満席に。幕が上がると岩崎さんが登場すると、熱心なファンを中心に掛け声が響き、会場中が熱気に包まれました。岩崎さんは今年発売した新曲やおなじみのヒット曲を披露したほか、軽快なトークでも客席を魅了。美声を間近で堪能した観客からは、大きな拍手が沸き起こっていました。



ごさんまる 分別スクール「レスキュー530」

ごみの減量と分別の大切さを学ぶ



10月20日に、吉田小学校で分別スクール「レスキュー530」が行われました。社会科でゴミについて学ぶ小学4年生を対象に行われたもので、10月以降、同校ははじめ約15校で実施されました。ゴミ収集車の仕組みを実験を交えて見学した後は分別クイズ。家庭から出るゴミのうち、間違いやすいゴミの分別をクイズ形式で学習しました。ゴミ収集車の操作体験では、環境業務員から丁寧に操作を教わり、実際に収集車に触れるなど、楽しみながら学んでいました。

西尾市小中学生音楽会

西尾茶の歴史を描いたミュージカル

10月28日、第51回西尾市小中学生音楽会が文化会館で開催され、市内34小・中学校の児童と生徒約700人が西尾市オリジナルのグランドミュージカル「西尾茶浪漫伝説」を熱演しました。西尾茶の歴史を描いたこのミュージカルは「栄西禅師とお茶の種子」「聖一国師苦難のお茶作り」「日本一の西尾茶 万歳!」の全3幕構成。出演者は吹奏楽部やオーケストラ部の演奏に合わせて、練習の成果を披露しました。詰め掛けた観客は、見事な歌声や演技に魅了されていました。



市民病院でトリアージ訓練

いざという時に備える



「津波防災の日」の11月5日、「17万人市民まるごと防災訓練」が行われ、市民病院ではトリアージ訓練が実施されました。トリアージとは、重症度や緊急度などで傷病者を分類し、治療や搬送の優先順位を決定する手法。訓練では傷病者に扮した看護学校の学生が運び込まれると、「どこが痛いですか」などと医師や看護師が症状を聞きながら、救命処置の優先順に赤や黄色などのタグを付けていきました。緊張感が漂う中、素早く正確に治療する訓練が進められました。